

# 中馬街道

伊勢神峠 界隈 散策 絵地図



江戸時代、三河湾へ運ばれた塩を馬の背に乗せ、信州まで運んだ街道。信州からは米やたばこ、山の産物などが運ばれた。「中馬(ちうま)」とは、物資を運ぶが人々のことを指している。足助はその中継地・宿場町として栄えた。

旧中馬街道

塩運びの様子

伊勢神峠 (標高約800m)

中馬街道最大の難所といわれた。江戸・明治・昭和と三々にわたる峠道が残されている。

峠の馬頭観音 (石仏群)



伊勢神宮遙拝所

江戸時代末期(1864年)に古橋源六郎(暉庵)にお誘いされた。伊勢透が一瞥できる。

伊勢神は神の山に見ゆる伊勢の海青し



伊世賀美 隧道

八百比丘尼の杉 石仏群

大岩山弘法

明川町

千田町

平沢町

北小田町

千田町

上木町

宗源寺

五反田町

昌金寺

大岩山

昌金寺には、十二世紀末作の木像観世音菩薩坐像がある。(県指定有形文化財) 神社入口には、樹齢600年以上の本アズキが寄り添うように立つ。

山頂からは奥三河の山並みのすばらしい展望が広がる。

伊勢神湿原 様々な植物が四季折々に咲き誇る

伊勢神宮



発行: 伊勢神峠を愛する会 (事務局) 0565-67-2531